

<中間型> N P H製剤 (Neutral Protamin Hagedorn)

○：採用 △：限定採用 ×：非採用

分類	一般名	商品名	採用 現行 ↓ 提案	含有単位 薬価 1単位あたり	会社名	作用時間 (hr) ※皮下注射			用法	開封後期限	性状	特徴			
						発現	最大	持続							
インスリンアナログ	インスリンリスプロ	ヒューマログN注 カート 	×	300単位 1649円 5.50円	リリー	0.5	2	18	朝食直前	18日間	白色の懸濁液 ↓ 混和操作が必要	<ul style="list-style-type: none"> 持効型に比べ明らかなピークがある → 就寝前に中間型を注射した場合、夜間に低血糖を起こす危険性あり 翌朝、拮抗ホルモンによる高血糖（暁現象）を起こす危険性あり 			
		ヒューマログN注 ミリオペン 	×	300単位 1976円 5.59円									1	6	24
ヒトインスリン	ヒトイソフェンインスリン	ヒューマリンN注 カート 	△	300単位 1290円 4.30円	リリー	1	8	18	朝食前	4週間	白色の懸濁液 ↓ 混和操作が必要	<ul style="list-style-type: none"> 作用持続時間が短いため、1日2回投与が必要となることが多い → ただしコントロールできている人もいる 現在使用例は可能な限りFFP社のバイオシミラーへの変更を検討する アナログ製剤（ヒューマログN）は今後製造中止予定 			
		ヒューマリンN注 ミリオペン 	×	300単位 1754円 5.85円									3	10	24
		ヒューマリンN注 100単位/mL 	○ ↓ ×	1000単位 3360円 3.36円											
生合成ヒトインスリン	インソフスリト	ノボリンN注 フレックスペン 	△	300単位 1986円 6.62円	ノボ	約1.5	4 〜 12	約24		6週間	白色の懸濁液 ↓ 混和操作が必要	<ul style="list-style-type: none"> 妊婦に対する安全性あり 			